



ゆり中だより

三田市立ゆりのき台中学校

令和6年6月6日 第3号

＝学校教育目標＝

「命」と「心」を大切に、「夢」を描き、輝かしい「未来」に向け前進する生徒の育成

多くの募金の協力ありがとうございました

生徒会役員が中心になり、前年度から「自分たちにできる災害支援を」と、能登半島地震の被災地へ派遣された消防士さんから活動内容や被害状況を聞き取り、学んだことをもとに全校生にプレゼンテーションを行い、募金活動につなげる活動を行ってきました。校内では5月10日から23日まで毎朝、校門前で募金を呼びかけました。また校外では5月19日のウッドタウンフェスティバルで、学校運営協議会の方のご尽力によりブースを用意していただき、支援をお願いしました。生徒会の活動にご理解ご協力をしてくださった地域の皆様、そして生徒をはじめ募金のご協力をいただいたすべての皆様、本当にありがとうございました。大変たくさんの募金が集まりました。その募金は、神戸新聞社さんを通じ、被災地に届けていきます。ここでは、募金活動に携わった生徒会の皆さんの思いを紹介いたします。

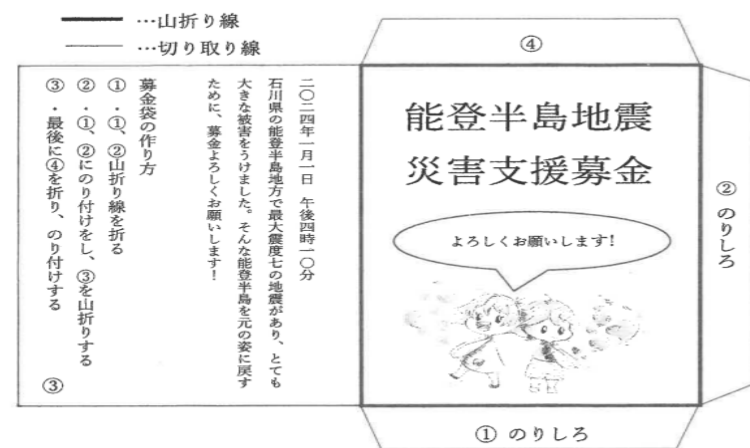
る地域とのつながりというものを感じました。他に自分が通り過ぎた後にわざわざ追いかけて募金してくれる人もいて、自分なりに頑張った甲斐があったと思いました。



▲校門での募金活動



▲フェスティバルでの募金活動



▲生徒会オリジナルの募金袋

○作成者の思い

募金といえば赤い羽根募金、赤い羽根募金と言ったら袋がついていて自分で折って作って・・・という感じに自分で作った袋に小銭などを入れているのを思い出し、このゆり中バージョンを作ってみようと思ったのがキッカケです。他にも小銭などをそのままポケットなどに入れてしまうと小銭が神隠しにあったり、溝に旅立っていったり・・・。こんな事件を防ぐとともに広告としてみんなが積極的に募金をしてくれるようにこの袋を作りました。

○募金活動を行った生徒会役員の感想

・募金箱を持って声をかけながら祭りの会場を回っているとお年寄りの方から小さな子どもまでたくさんの方が募金をしてくれて、僕たちが目指してい

3年生修学旅行 最高の思い出ができました！

「和気愛逢」生徒たちの成長を実感

5月22日（水）～24日（金）、2泊3日で九州長崎に修学旅行に行ってきました。まず感心したのは、実行委員の生徒たちが、「先生の影を薄く」し、自分たちで主体的に企画し成功させる修学旅行にしようと話し合いを重ね、学年のみならず全校生にその思いを放送で発信するなど、これまでにない取り組みを進めてくれたことです。どんな修学旅行になるか私も楽しみにしていましたが、さすが自ら主体的に考え行動する「ゆり中の伝統」を受け継いだ生徒たちです。気持ちの良い挨拶はもちろんのこと、実行委員の立てたルール等もお互いが気をつけながら、皆が楽しめるよう工夫をしていました。また自分たちの修学旅行を支えて下さった多くの人たちへの感謝の思いが、あいさつや行動となって表れている場面をたくさん見ることができました。平和学習の碑巡りのガイドさん、ホテルの方、班別研修中の現地の方、そして民泊でお世話になった多くの方々から「気持ちの良い生徒さんですね」「話をしていて元気をもらいました」「素直な子たちですね」「落ち着いた中学校なんですね」などお褒めの言葉をたくさんいただきました。私が校長となった年に入学してきた3年生たちが、多くの方に認めてもらい、成長した姿を見ることができ、感無量の修学旅行でした。ここでは、成功に尽力した実行委員の思い、しおりの表紙絵、皆で話し合い完成させた「ゆり中発の平和宣言」、班別研修や民泊の感想等を紹

≪ 6月の行事予定 ≫

日	曜	行事等	講師等	給食
1	土			
2	日			
3	月	ノ一部活デー	子サ	1・2・3
4	火	専門委員会 全国学カテスト経年変化調査（英語）	SC・子サ	1・2・3
5	水	全校集会	SSW・子サ	1・2・3
6	木	歯科健診 AM 内科健診 PM2年 ノ一部活デー	子サ	1・2・3
7	金	ハニーFM（1年）		1・2・3
8	土			
9	日			
10	月	ノ一部活デー	子サ	1・2・3
11	火	耳鼻科健診（1年）	SC・子サ	1・2・3
12	水	教育相談 創立記念日 テスト1週間前部活停止（～20日）	SSW・子サ	1・2・3
13	木	ノ一部活デー 夕学あり 壮行会（放送） 定時退勤日（17:30）	子サ	1・2・3
14	金	命を考える日 安全点検日		1・2・3
15	土	三田市総体（陸上）		
16	日	三田市総体（陸上）		
17	月	教育実習（～7月5日）夕学あり	子サ	1・2・3
18	火	↓	SC・子サ・SSW	1・2・3
19	水	期末考査	子サ	
20	木	期末考査 定時退勤日（16:45）		
21	金	期末考査 壮行会		1・2・3
22	土			
23	日			
24	月	ノ一部活デー	子サ	1・2・3
25	火		SC・子サ	1・2・3
26	水	情報モラル講演会	SSW・子サ	1・2・3
27	木	眼科健診 1・3年 部活動可	子サ	1・2・3
28	金			1・2・3
29	土	三田市総体		
30	日	三田市総体		

子サ：子どものサポーター SC：スクールカウンセラー
SSW：スクールソーシャルワーカー 【最終下校】17:30
≪7月の主な予定≫ 1：4時間授業
1～5：教育実習 2：専門委員会 2年福祉教育 3：全校集会
4：眼科健診2・3年 9～11：個人懇談 13・14：丹有総体
16・17：個人懇談 17：ハニーFM 18：学年集会・大掃除
19：終業式 20：学校運営協議会 22・23：学習相談

紹介します。



▲修学旅行しおり 表紙絵/裏表紙絵

○実行委員の思い

私は実行委員として、修学旅行の形を作るべく、計画やプレゼンテーションをしていきました。修学旅行中もみんなを引っ張っていけるようにしおりに多くの書き込みをしたり、先生の話をしっかり聞いて自分のできることを精一杯努めました。心を込めた計画の大切さと当事者意識の大切さを修学旅行で学びました。準備期間から修学旅行中までとても有意義で楽しい時間を過ごすことができ良かったです。



▲学年レクの一場面—〇〇〇部？ ▲民泊で夕陽をバックに海で戯れる

「ゆり中発平和宣言」

1945年8月9日、午前11時2分。長崎に落とされた原子爆弾は、数万もの人々の命を奪い、人々を苦しめ、心に深い傷を負わせました。亡くなった方一人一人に名前があって物語がありました。これは決して忘れてはいけない出来事です。

しかし、今の私たちにはこのような惨劇を起こしてしまう戦争を、今すぐなくすことはできません。でも、戦争について学び、「2度と同じ過ちを繰り返してはいけない」と、思いを受け継ぐことができます。隣にいる人を大切にすることができます。「行ってらっしゃい」、「おかえり」が言える日常を当たり前と思わず、1日1日を大切に生きることができます。死と隣り合わせで生きる人が減るよう、幸せに生きられる人が増えるよう行動することができます。

長崎に落ちた原爆が世界最後に使われた核にできるように、みんなで力を合わせることをここに誓います。

2024年5月22日

兵庫県三田市立ゆりのき台中学校 3年生一同

○修学旅行全体を通しての感想

・平和学習の碑巡りで、聞こえるはずのない「生きたい」という気持ち、心の叫びが写真からおそろしいほどに伝わってきました。とにかく水を求めている人々を見たという文章、そして絵。ガイドさんに案内されてまわっている際も、ずっとどこかに水がないか探している自分がいました。私にとっての平和は、自分という存在を知ることだと思いました。

・今回実際に行き、目で見ながら話を聞くことができ「戦争」は本当にここにあって、近いものなんだと感じました。そして当たり前の、今過ごしている生活に感謝しないといけないと改めて感じました。

・班での学びがとても多かったです。誰か一人が精神的にしんどくなった時、皆で支えていた場を目にして、これが「平和」なんだと感じました。人と自然と平和いっぱい旅から、世界は広いなと視野がもっと広がり、考え方に成長を感じました。

・この3日間、一度もマイナス思考にならなかった。班別行動の時にアイスを通してしまっ、悲しんでいたら新しいのと交換して下さった。地域の人の優しさに触れてとても嬉しかったです。最近楽しみは、スマホやゲームしかないと思っていたけれど、修学旅行でいろんなものを見て、触れて、知って、楽しいと思えることはまだまだたくさんあるんだと感じました。

・班別研修で出島への行き方がわからなくて困っていた時、近くのおばあさんに聞いてみると、教えて下さっただけでなく、すぐそこというところまで一緒に案内して下さり、とても嬉しかった。民泊先で押し寿司づくりを会話を楽しみつつ、たくさん作ったこと。本当にたくさんの人と関わり「愛」のあふれる3日間となりました。

・この3日間、クラスの友達とずっと一緒にいて、今までできなかった話や、知らなかった一面を知ることができました。民泊先の方も、短い時間でしたが、お別れの時になると何かこみあげてくるものがあって、何が自分をこういう感情にさせたのかわからないくらい、全てが充実した時間だったと思います。自然ともふれあい心が浄化されました。人と関わることで、人を知ることができることを久しぶりに感じたような気がします。修学旅行のおかげで、何

日かぶりに、自分から家族に学校のことを話しました。修学旅行の前後を含めて、全てが思い出になりました。

6月のゆり中

教育相談 12日(水)～18日(火)

入学、進級して2か月が経とうとしていますが、この2か月を振り返り事前に「生活に関するアンケート」を行い、それをもとに「教育相談」を実施します。「教育相談」自体は短い時間ですが、アンケートをもとに生徒の皆さんの「心」にしっかり寄り添い、相談を進めます。また、これを機会に、必要に応じて、学級担任を始めいろいろな先生やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの先生とも繋がってもらえれば良いなと考えています。生徒の皆さん、ぜひ有意義な時間にして下さい。また、保護者の皆様には「教育相談」をご家庭での話題にいただき、何か心配なことがありましたら遠慮なく担任にご相談ください。

1学期期末考査 19日(水)～21日(金)

本校では、1学期に中間考査を行っていません。したがって、今学期唯一の定期考査となります。2・3年生の皆さんには周知のことですが、国語、社会、数学、理科、英語、音楽、美術、技術・家庭、保健体育の9教科の実施を原則とします。1年生にとっては初めての経験ですが、テスト前1週間は学習期間として部活動も休止となります。各学年とも、学活などで期末考査への備えを行います。生徒の皆さんには、計画的かつ積極的に学習を進めてほしいと思います。加えて、ご家庭でのご指導ご支援をよろしくお願いします。

三田市総合体育大会

＜陸上競技＞15日(土) 16日(日)

＜その他の競技＞29日(土) 30日(日)

運動部に所属する生徒の皆さんにとっては年間で最大の大会、また3年生にとっては最後の大舞台となります。仲間と共に歯を食いしばって練習に励んできたことは一生の財産です。プレッシャー！？あるでしょう。そう、そのプレッシャーを楽しんでください！私も大学4年生まで常に緊張感のある中で試合をしてきましたが、ミスしたらどうしようではなく、自分が活躍するイメージを連想することで、試合に集中できました。練習はうそをつきません。自分を信じ、仲間を信じ、最高の舞台で活躍してください。各会場で「ゆり中魂」を発揮し躍動する各部の皆さんに心からエールを送ります。また、保護者の皆様からも温かいご声援をお願いします。保護者の皆様の観戦等、詳細については各部顧問から出される文書をご参照下さい。